

公開ディスカッションの開催について

1. 開催趣旨

国民にとって関心が高いと思われる分野における規制改革の検討課題について、公開の場において議論を行い、規制の多くが内包しているトレードオフの構造を明確にして論点を整理し提示することにより、規制改革の推進のための世論を喚起することを目指すこととしてはどうか。

2. 開催時期

各WGの検討状況も踏まえつつ、年内開催を目指してはどうか。

3. テーマ候補

多くの国民にとって身近に関心が高く、また、国民の間で意見が相違するテーマを中心に選定してはどうか。

＜本会議の最優先案件＞

- ・ 保険診療と保険外診療の併用療養制度
- ・ 介護・保育事業等における経営主体間のイコールフティング確立
- ・ 農地関連規制の見直し（法案提出後の進捗次第で、他の農業関連のテーマを検討）

＜WGの検討項目＞

（例）・労働者派遣制度の見直し

＜重点的フォローアップ事項＞

（例）・老朽化等マンションの建替え等の推進

- ・ 一般用医薬品のインターネット販売
- ・ 認可保育所への株式会社・NPO法人の参入、保育士数の増加

4. 出席者等

出席者等については、以下のとおりとしてはどうか。

- ・ 規制改革会議委員、担当大臣等、関係団体、改革要望者、所管省庁が出席。
- ・ 各立場の意見を事前に集約・整理して公開。
- ・ マスコミ及び一般国民（若干名）の傍聴を募集。
- ・ テーマ数に応じて、1テーマにつき1～2時間程度。